

Quick調査レポート

「COVID-19影響度アンケート」

2021年3月第3週・第5週

レポート作成日：2021年4月28日

Quick調査レポート

「COVID-19影響度アンケート」 2021年3月第3週・第5週

調査概要

調査方法	インターネット調査 ※TenQuick使用
調査地域	全国
調査対象	医師（研修医を除き、診療科を問わず） ※プラメド医師会員
有効回答数	第3週：204サンプル （病院_HP：102サンプル、診療所_GP：102サンプル） 第5週：207サンプル （病院_HP：105サンプル、診療所_GP：102サンプル） ※20床区切り
調査実施期間	第3週：2021年3月17日～3月19日 第5週：2021年3月31日～4月2日
調査主体	株式会社インテージヘルスケア Quick Survey室

自由回答（抜粋）

COVID-19流行に関して医療現場の当事者として感じていること、一般の人に知ってもらいたい事柄など

【精神的な負担】

- 医療者に対する、一般人の、医療機関はサボっているという声も聞かれ、それが悲しい。 [30代・呼吸器外科HP]
- まだまだ気がやすらぎません。現場は疲弊しています。 [30代・整形外科HP]
- 業務量増加、疲労蓄積 [40代・一般内科GP]
- 予想以上に医師たちは疲れてます。 [30代・消化器内科HP]
- この1年、内科の負担が増えました。病院内での不公平感があります。 [40代・消化器内科HP]
- 感染者が出てしまうと近隣への社会的影響が極めて大きいので大変。ストレスが大きい。 [40代・皮膚科GP]
- 老若男女を問わず、皆に行動規制をかけるのはストレスが大きい。働き、楽しみもなく家に帰り、ただこれを繰り返すと言うのは気分が塞ぐ。制限するなら出口を見せてほしい。 [40代・腎臓内科・透析科HP]

【一般の方へ伝えたいこと】

- 診察中に、ついでに喉が痛いとか後から報告する患者がいるので困っている。
[50代・一般内科HP]
- 発熱患者はちゃんと連絡してから来てほしい。ふらっと受診しないでほしい。
[50代・耳鼻咽喉科GP]
- 一般の方同様に医療従事者も沢山我慢していること、その上で感染のリスクなどストレスを抱えながら日々診療にあたっていること。緊急事態宣言が解除されても、感染拡大に繋がる行動は控えてほしい。 [40代・消化器外科HP]
- コロナに慣れず、危機感を持ってほしい [40代・リウマチ・膠原病科GP]
- 患者同士で大声で話したり、危機感が低下している。 [50代・整形外科GP]
- 感染者数の発表に一喜一憂しないでほしい [40代・腎臓内科・透析科GP]
- メディア放送を事実だと思わないでほしいし、ましてやSNSを鵜呑みにしないでほしいです。 [20代・糖尿病・代謝・内分泌HP]
- 運動を欠かさず行ってほしい。 [50代・精神・神経科HP]

【報道メディアへ伝えたいこと】

- マスコミが騒ぎすぎ。ワクチン打って欲しいのか、副作用が怖いから打たないのか。じんましん出たとか。アナフィラキシーとか恐怖を煽る報道をしている
[60代・耳鼻咽喉科GP]
- メディアは不安を煽るような報道ばかりしないで欲しい。東京の感染者数が増えることを嬉しそうに報道しないで欲しい。 [50代・循環器内科GP]
- ハイリスクは高齢者と基礎疾患を持つ方のみで、それ以外の方にとっては通常の感冒とさほどリスクが変わらないことを知ってもらい、声にしてもらいたい
[40代・小児科GP]
- 感染患者数は、それほど多くないのに、マスメディアが騒ぎ立てている現状に、感染症学会が冷静な反応をすべきと思います。 [50代・整形外科GP]
- ワイドショーなどで非専門家による「意見」を超えたディスインフォメーションは、臨床実地に非常に迷惑である。マスコミの体制を規制する必要性を強く感じる。
[50代・麻酔科・ペインクリニックHP]

【政府・厚労省等の対策】

- 一年前の保健所の対応は、我関せずといった感じで全く頼りにならなかった。現在もマニュアル通りの対応しかしようとしない職員が目立つ。 [60代・循環器内科GP]
- 政府の行き当たりばったりの無能な政策にはあきれてものが言えない。ついこの前まで医療費抑制の目的で医療機関の収益悪化になるような政策ばかり進めていたくせに、コロナの流行で手のひらを返したような政策ばかり掲げているが医療従事者の育成には10年単位の時間労力が必要。お金を給付すれば済むという問題ではない。
[50代・消化器内科GP]
- 緊急事態宣言で苦しい思いをされている飲食店経営の方と感染リバウンドで疲弊する医療従事者が互いにwin winになれるような政策を望みます。
[40代・リウマチ・膠原病科HP]
- 日本の診療報酬が安すぎて、多くの病院で余力がなく、コロナ患者の受け入れが困難なケースが多い。十分な補償を行わないと、コロナ診療は進まない。
[50代・一般内科GP]
- 検査体制が、特に大都市圏においていまだに十分に確立出来ていないと思います。また救急システムの矛盾点について、踏み込んだ議論がなされていないのは、大変残念です。 [50代・整形外科HP]

【コロナ禍での臨床診療】

- オンライン診療で診られる疾患についてはかなり限りがあるし、基本的に初診からのオンライン診療はナンセンス。 [60代・耳鼻咽喉科GP]
- 子どもの感染症は減ったが、精神的に不安定な子どもや不定愁訴は増えた。診療報酬には繋がらないが、一人一人に時間のかかる対応が必要になっている。
[30代・小児科HP]
- 入院患者の面会禁止の状態であり、入院患者の精神的ストレスが上昇していると思う。
[40代・脳神経外科HP]
- 流行後、通院をやめて、以前からの持病を放置して悪化させている患者がいる。
[40代・眼科GP]
- 高齢者や病識のない患者の感染予防対策徹底が困難で日々苦勞している
[40代・呼吸器内科GP]
- 第3波時に、院内クラスターが発生しましたが、ICTだけでは的確な対処ができず感染拡大しました。院内発生時に、早期から、感染症専門医などにコンサルトできるようにしてほしいです。 [50代・循環器内科HP] ※ICT (Infection Control Team) = 院内の感染対策チーム

【新型コロナウイルスワクチンについて】

- 医療者へのワクチン接種が大幅に遅れている [40代・精神・神経科HP]
- 医療従事者のはずなのに、いつワクチンを接種できるのか、何の情報もありません。
[40代・消化器内科HP]
- 外来患者からワクチンがいつ打てるかよく聞かれるがわからないと答えるしかない
[60代・小児科GP]
- ワクチンの普及が遅い。日本での製造が出来るようにして欲しい。
[70代以上・心臓血管外科GP]
- ワクチンの進捗状況が知りたい [40代・眼科GP]
- 施設入所の高齢者より社会で動き回っている若者世代に先にワクチンを
[40代・一般内科GP]
- コロナワクチンの中長期の副作用の可能性について報道してほしい。
[50代・その他診療科HP]

【経営不安・経済不安】

- 感染対策に費やす負担は増えたが病院は減収となり収入も減少した。自粛していない人にお金をばら撒くのではなく、自粛を守っている人や医療機関に財源を投入すべきだと思う。 [30代・糖尿病・代謝・内分泌HP]
- 医療機関の負担増と収入減のダブルパンチ [40代・一般内科GP]
- 医療機関の減収について報道がない [40代・消化器内科GP]
- 感染対策にお金と何より労力がかかる。収入が減少しているのに労働時間が増えた。 [60代・皮膚科GP]
- 多くの現場では補助金はもらっていない。 [40代・整形外科GP]
- 申請する書類がエクセルなので、完成するのに時間がかかる。書類の書き方が難しい。 [60代・眼科GP]

【悪いことばかりではない…？】

- 学会などがオンデマンド配信を行うようになり、空いている時間に気軽に勉強出来るようになった。 [20代・小児科HP]
- 無駄な会食がなくなり好ましい。学会がWeb化され、移動の肉体的、経済的負担がなくなり、好ましい。 [40代・消化器外科HP]
- 学会は移動しなくてよいのでオンラインが楽。今まで満員電車で通う必要がないのに通っていたのかと驚いた。この機会に悪しき習慣を変えるべき。
[50代・神経内科（脳神経内科）HP]
- 子育てなどで自由がきかず今まで参加できなかった学会がオンラインになってくれたことに関しては非常に助かっている。 [40代・呼吸器内科GP]
- 現状、MR訪問を停止しているが何も困らない。今後もMR訪問の必要性をあまり感じない。 [50代・精神・神経科GP]
- 去年に比べれば医療従事者の士気はやや改善している。 [30代・循環器内科HP]

【その他コメント】

- 当県では外国人クラスターが複数見られたため、日本語以外のCOVID-19に関する情報提供の拡充が欠かせない。 [50代・小児科HP]
- 学会、勉強会の停滞で新知識の吸収に不都合を感じています。
[70代以上・糖尿病・代謝・内分泌GP]
- 学会が殆どWEB開催になったことが残念。地域の勉強会が開かれなくなった。
地域の先生方との意見交換の機会が少なくなった [60代・一般内科HP]
- 弁当付きの説明会がなくなった [40代・一般外科HP]
- 産業医の講習会がWEB開催にならないのは時代遅れであり、それすらできない日本医師会は終わってると思う。 [40代・皮膚科GP]
- 厚労省の長時間多人数での宴会開催には呆れた。 [50代・腎臓内科・透析科GP]
- 真の医療従事者は送別会等宴会は一切行っていません [40代・循環器内科HP]

Healthier Decisions

我々は情報に命を与え、医療を楽しむ人、医療を提供する人、
健康を願うすべての人々が納得の選択をするための力となります

 **intage** 株式会社インテージヘルスケア

「TenQuick」に関するお問い合わせ・ご連絡先

株式会社インテージヘルスケア
Quick Survey室

[本社] 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ13階
TEL: 03-5295-1655
Email: ant-tenquick@intage.com